

令和8年度「震災と復興を未来へつむぐ高校生語り部事業」の実践校

○ 事業目的

震災と復興に関する地域課題探究学習を通して、福島における震災、復興、そして未来について、自分の考えを持ち、自分の言葉で語ることのできる高校生（「高校生語り部」）を育成する。

この学びの過程で、生徒の思考力、判断力、表現力等を育成するとともに、県内外及び海外の高校生等との交流を通して、震災に関わる風化防止、風評払拭につなげる。

○ 実践校（12校）

福島	安積	あさか開成	須賀川創英館		
白河	あぶくま柏鵬（本校舎・小野校舎）				
会津学鳳	只見	磐城	ふたば未来学園	相馬	相馬総合